

業務改善助成金 令和4年度長崎県内活用事例集

業務改善助成金は、設備投資等により生産性を向上させ、「事業場内で最も低い賃金（事業場内最低賃金）」の引上げを図る中小企業・小規模事業者を支援する助成金です。

NO	事業内容	引上げ金額 (引上げ人員)	助成額	導入例 (効果)
1	農業	30円 (9人)	70万円	野菜移植機及び除草剤散布機の購入 (野菜移植のための畔作り作業や除草剤散布作業の作業量が約2倍になり、生産性及び労働能率が上がった。)
2	農業	90円 (2人)	123万円	「ハウス内専用保温・遮熱カーテン」及びビニールハウス自動巻き上げ機の購入 (ビニールハウス内の遮光や保温ができることでハウス内の環境管理を行えるようになり、また手動での開閉作業を自動化できるようになった。)
3	縫製業	45円 (20人超)	180万円	工業用自動糸切機能付ミシンの購入 (高性能のミシンに買い替えたことで、残糸を手作業で処理する必要がなくなり、生産性及び労働能率が上がった。)
4	情報サービス業	90円 (1人)	90万円	データ変換機器・共有機器及びデータ管理システムの購入 (顧客から提供されたデータを作業用データに変換するために要していた時間を縮減できたほか、社内ネットワーク上で共通データとして管理できるようになった。従業員間での取違いがなくなり、また最新データを共有できるようになり効率化が図れた。)
5	卸売業	30円 (12人)	120万円	フォークリフトの購入 (フォークリフトを増車して商品を積降する作業時間を削減できた。)
6	小売業	90円 (10人)	600万円	自動硬貨釣銭機能付きPOSレジシステムの導入 (手作業で行っていた納品書、請求書の管理がシステム化されるとともに、釣銭等の会計ミスの軽減が図れた。)
7	小売業	30円 (1人)	30万円	会計コンサルの実施 (日々の会計処理の仕方、損益計算書の作成、年度決算処理等の会計経理全般業務についてコンサルティングを受け、担当者のスキルアップが図れた。)

NO	事業内容	引上げ金額 (引上げ人員)	助成額	導入例 (効果)
8	小売業	30円 (3人)	43万円	【生産量要件または物価高騰等要件の助成対象経費拡充要件に該当した事業場】 ノートパソコンとタブレットの購入 (手作業で行っていた在庫管理や請求書発行等の事務処理の効率化が図れた。)
9	宿泊業	30円 (42人)	100万円	免税対応型売店用POSシステムの購入 (手書きで行っていた売店における免税対応が、POSシステムによる免税処理が可能となり、販売数の管理やマーケティングにも活用可能できるようになった。)
10	飲食業	60円 (2人)	83万円	食器洗浄機の購入 (手作業で行っていた食器と調理器具の洗浄作業の効率化が図れ、生産性及び労働能率が上がった。)
11	娯楽業	30円 (17人)	120万円	チケット券売機及び指定席システムの購入 (手作業で販売していたチケット販売を自動化(座席指定を含む)でき、繁忙期の混雑の緩和が図れた。)
12	教育・学習 支援業	45円 (10人)	160万円	次世代型ミーティングボード(ホワイトボード機能・プレゼンテーション機能・WEB会議機能付き)の購入 (手作業で行っていたホワイトボード使用時の時間が削減されたほか、オンライン会議開催により移動時間を削減できるようになった。)
13	介護事業	30円 (13人)	120万円	電動式ベッドの購入 (電動のリクライニング機能により、食事や立ち上がりの際の介助などにおいて、利用者・介護職員双方の負担軽減が図れた。)
14	介護事業	30円 (12人)	120万円	業務用食器・消毒乾燥機の購入 (食洗器使用後に手作業で行っていた消毒作業を自動化ができ、大幅に作業効率が向上した。)
15	清掃業	30円 (4人)	70万円	高圧洗浄機及びカーペット洗浄機の購入 (人手から機械による作業になり、床やカーペットの洗浄作業時間を削減でき、生産性及び労働能率が上がった。)

※金額は概数です。